

日・米・欧の若手ビジネスパーソンに聞いた

「Made in Japan(メイド・イン・ジャパン)のブランド力」調査

「オーディオ製品・カメラ・自動車」における「『メイド・イン・ジャパン』のブランドイメージ」は、欧米では健在。

博報堂と英国のブランドコンサルティング会社ウルフ・オリンズ社の合同チームがこのほど、「Made in Japan(メイド・イン・ジャパン)のブランド力」調査を米国・英国・日本の3カ国で行い、その結果をまとめましたのでご報告させていただきます。

今回の調査は「メイド・イン・ジャパンのブランド力」を3カ国で比較したもので、「メイド・イン・ジャパン」製品に対する好意度、信頼度などを、3カ国の20～35歳の男女に聞いています。

これによると、欧米の調査対象者の半数以上は「メイド・イン・ジャパン＝日本製」の「オーディオ製品」や「カメラ」、「ゲーム・おもちゃ」を所有したことがありました。

また、日本人が考えている以上に、「デザイン」「コストパフォーマンス」「流行」に関して「メイド・イン・ジャパン」に欧米人が期待していることがわかりました。

■ 調査結果のポイント

- 日本人が思うほど「メイド・イン・ジャパン」は強くない。
- 欧米人が好意的に思う「メイド・イン・ジャパン」は「カメラ」「オーディオ製品」「自動車」「コンピューター」。
- 所有経験率、欧米で高いのは「カメラ」「オーディオ製品」「ゲーム・おもちゃ」「自動車」。
- 欧米人が今後購入してみたい「メイド・イン・ジャパン」は「自動車」「オーディオ製品」「カメラ」「コンピューター」。
- 欧米市場で今後伸びる可能性の高い「メイド・イン・ジャパン」は「コンピューター」「携帯電話」「装飾品」。英国での「自動車」も有望。
- 日本人が気づいていない「メイド・イン・ジャパン」の評価ポイントは「デザイン」、「コストパフォーマンス」、「流行」。

■ 調査概要

調査地域：日本(東京)/アメリカ(ニューヨーク)/イギリス(ロンドン)

対象者：上記3都市圏在住の一つ以上日本企業ブランド保持者 20-35歳の社会人男女。

各国男女50名ずつ 100×3カ国=300名。

調査時期：2002年3月22日～4月1日

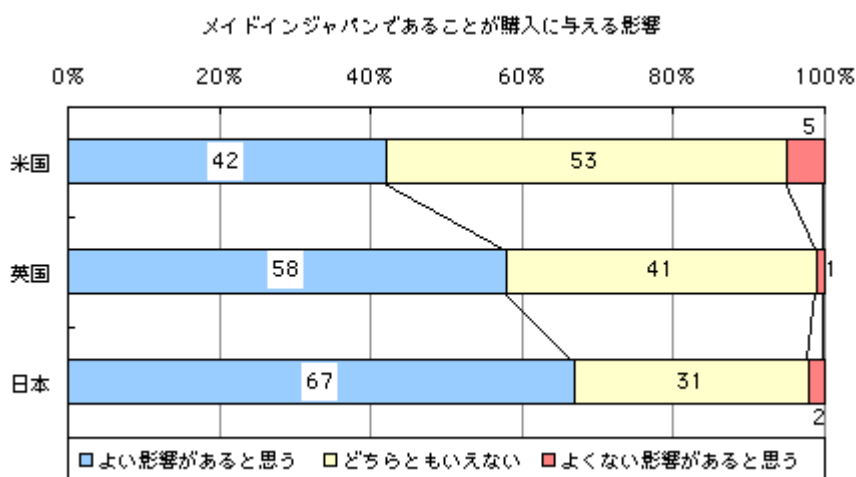
調査主体：博報堂+ウルフ・オリンズチーム

調査方法: インターネット調査

■ 当件に関するお問い合わせ: (株)博報堂 広報室 宮川・寺島 TEL:03-5446-6161
FAX:03-5446-6166
MD 推進局 木下・石寺 TEL:03-5446-4393
FAX:03-5446-4399

参考:調査データ

- 「メイド・イン・ジャパン」であることが製品・サービス購入の際に「よい影響力があると考えている」のは、米国 42%、英国 58%。半数近くの欧米人は「いい影響がある」と捉えています。いっぽう、日本人は 67%が「いい影響があると思う」と答えており、日本人が考えているほど「メイド・イン・ジャパン」のブランド力が、欧米で高いわけではありません。



- 好意的に思う日本製品は、米国では「カメラ」「自動車」「オーディオ製品」。英国では「カメラ」「オーディオ製品」「コンピューター」。一方で、日本人が「好意を持っているだろう」と思っているのは「アニメーション」「ゲーム・おもちゃ」「自動車」など。日本人が想像しているものと実際に欧米人が感じているものには違いがあります。

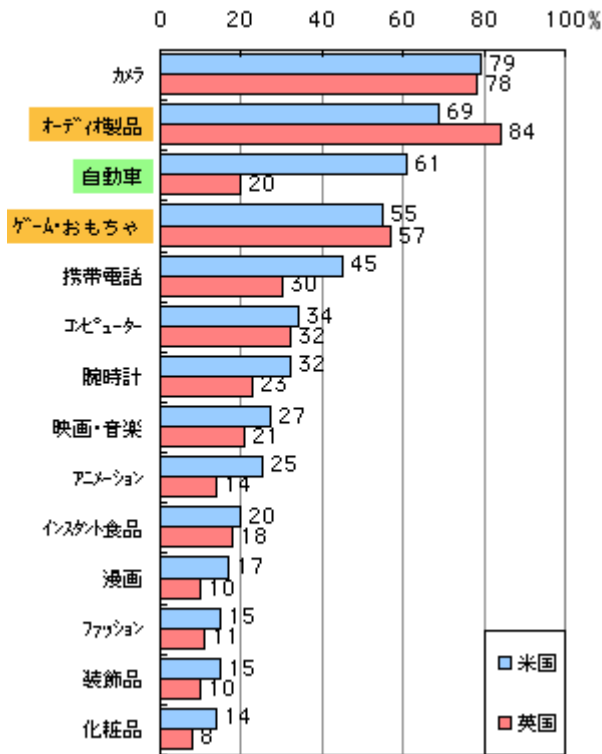
★メイド・イン・ジャパンであることで好意的に思うもの

| 米国 | 1 | カメラ | 65% | 英国 | 1 | カメラ | 80% | 日本 | 1 | アニメーション | 81% |
|----|----|----------|-----|----|----|----------|-----|----|----|----------|-----|
| | 2 | 自動車 | 55% | | 2 | オーディオ製品 | 78% | | 2 | ゲーム・おもちゃ | 75% |
| | 3 | オーディオ製品 | 50% | | 3 | コンピュータ | 53% | | 3 | 自動車 | 74% |
| | 4 | 携帯電話 | 47% | | 4 | 携帯電話 | 52% | | 4 | オーディオ製品 | 68% |
| | 5 | ゲーム・おもちゃ | 40% | | 5 | ゲーム・おもちゃ | 51% | | 5 | カメラ | 67% |
| | 6 | コンピュータ | 37% | | 6 | 自動車 | 44% | | 6 | 漫画 | 61% |
| | 7 | アニメーション | 33% | | 7 | 腕時計 | 27% | | 7 | 携帯電話 | 48% |
| | 8 | 腕時計 | 24% | | 8 | アニメーション | 26% | | 8 | インスタ食品 | 40% |
| | 9 | 映画・音楽 | 20% | | 9 | 映画・音楽 | 18% | | 9 | コンピュータ | 25% |
| | 10 | 装飾品 | 17% | | 10 | 装飾品 | 17% | | 10 | 腕時計 | 25% |

★上記表の日本人の回答は「外国人が好意をもっているだろう」と思うものという質問に対して

■ 所有したことのある日本製品、米国では「カメラ:79%」「オーディオ製品:69%」「自動車:61%」。英国では「オーディオ製品:84%」「カメラ:78%」「ゲーム・おもちゃ:57%」。「オーディオ製品」と「ゲーム・おもちゃ」以外では日本製品の所有経験率は、英国より米国の方が各製品とも高い数値でした。特に「自動車」ではイギリス人 20%に対してアメリカ人 61%と所有経験率の差が大きくなっています。北米市場での日本自動車メーカーの奮闘ぶりが伺えます。

★日本製品所有経験率 欧米比較



米国

| | | |
|----|---------|-----|
| 1 | カメラ | 79% |
| 2 | オーディオ製品 | 69% |
| 3 | 自動車 | 61% |
| 4 | ゲームおもちゃ | 55% |
| 5 | 携帯電話 | 45% |
| 6 | コンピューター | 34% |
| 7 | 腕時計 | 32% |
| 8 | 映画・音楽 | 27% |
| 9 | アニメーション | 25% |
| 10 | インスタ食品 | 20% |

英国

| | | |
|----|---------|-----|
| 1 | オーディオ製品 | 84% |
| 2 | カメラ | 78% |
| 3 | ゲームおもちゃ | 57% |
| 4 | コンピューター | 32% |
| 5 | 携帯電話 | 30% |
| 6 | 腕時計 | 23% |
| 7 | 映画・音楽 | 21% |
| 8 | 自動車 | 20% |
| 9 | インスタ食品 | 18% |
| 10 | アニメーション | 14% |

★ は米国の方がとくに高いもの。 は英国の方が高いもの。

■ 今後購入してみたい日本製品は、米国では「自動車:73%」「オーディオ製品:72%」「カメラ:72%」の順。英国では「オーディオ製品:76%」「カメラ:74%」「コンピューター:72%」の順。精密機器、工業製品の人気はやはり高いようです。

★Q:「メイド・イン・ジャパン」で試してみたい商品(購入意向)

| 米国 | 順位 | 商品名 | 割合 |
|----|----|----------|-----|
| | 1 | 自動車 | 73% |
| | 2 | オーディオ製品 | 72% |
| | 3 | カメラ | 72% |
| | 4 | 携帯電話 | 60% |
| | 5 | コンピューター | 53% |
| | 6 | ゲーム・おもちゃ | 50% |
| | 7 | 腕時計 | 43% |
| | 8 | 映画・音楽 | 40% |
| | 9 | 嗜好品・贅沢品 | 36% |
| | 10 | アニメーション | 35% |

(米国のベスト 10)

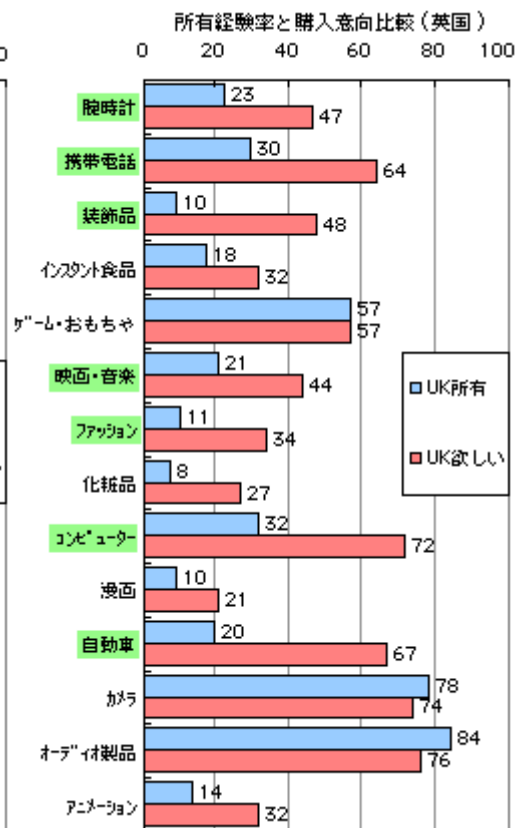
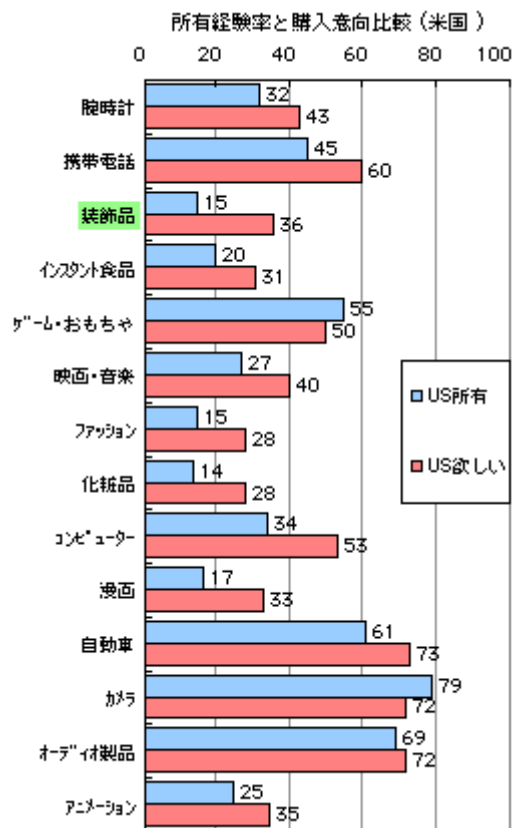
| 英国 | 順位 | 商品名 | 割合 |
|----|----|----------|-----|
| | 1 | オーディオ製品 | 76% |
| | 2 | カメラ | 74% |
| | 3 | コンピューター | 72% |
| | 4 | 自動車 | 67% |
| | 5 | 携帯電話 | 64% |
| | 6 | ゲーム・おもちゃ | 57% |
| | 7 | 嗜好品・贅沢品 | 48% |
| | 8 | 腕時計 | 47% |
| | 9 | 映画・音楽 | 44% |
| | 10 | ファッション | 34% |

(英国のベスト 10)

■ 欧米市場で今後伸びる可能性の高い「メイド・イン・ジャパン」は「コンピューター」「携帯電話」「装飾品」。英国での「自動車」も有望。

購入意向と所有経験率の差が大きいカテゴリーは、今後成長の可能性が高いと考えられます。

「映画・音楽」や「ファッション」なども、所有経験に比べて購入意向が高く、成長の可能性がありそうです。

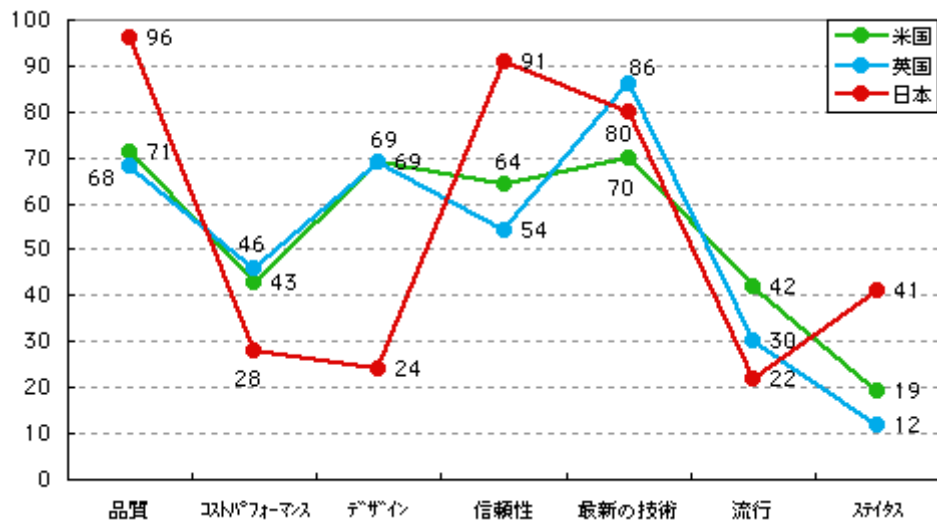


★ は差が 20%以上あるもの。

■ 日本人が気づいていない「メイド・イン・ジャパン」の評価ポイントは「コストパフォーマンス」と「デザイン」「流行」。

この3つの項目に対しては、日本人が考える以上に、欧米の人々の評価が高いことがわかりました。

★メイド・イン・ジャパンの評価ポイント 日米欧比較



★参考/Q(日本人に対して)「Made In Japan」製品に対して外国人が期待するだろうことは？

※米国のトップ3「品質(71%)」「最新の技術(70%)」「デザイン(69%)」。

英国のトップ3「最新の技術(86%)」「デザイン(69%)」「品質(68%)」。